

育苗での使用事例

乳酸菌適用

株式会社M's JAPAN WEST

◆ 【育苗での使用事例】
場所：綾歌郡綾川町

8tタンクに水を6t 乳酸菌20L



8tタンクに水を6t貯め、その中に乳酸菌20L(1箱)を入れて**300倍**で使用。
普段の水やりで常に乳酸菌希釈水を灌水していただいています。

水分量や温度管理には気を使っているとのこと。元々育苗には力を入れている農家さんですが、乳酸菌を使い始めてから根張りが更によりよくなり、ばらつきもほとんどなく、よい苗が育っていると嬉しいお言葉をいただいています。

◆【ネギ育苗事例(品種:京千緑)】
10月25日 播種 場所:綾歌郡綾川町



11月28日
発芽率がよく、欠株がほとんどない。成長のばらつきがなく綺麗に育っている。

◆ 【ブロッコリー育苗事例(品種:サマードーム)】
7月17日 播種

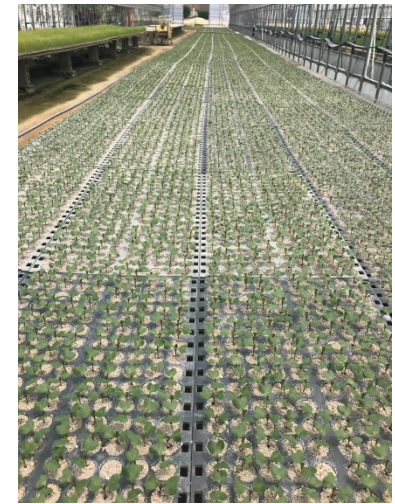
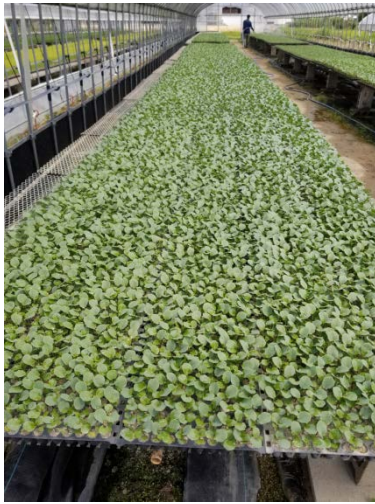


8月5日

発芽率がよく、欠株もほとんどなく、全体的に非常にいい感じに育っている。
今年の苗は出来がいいと苗を購入されているまわりの農家さんからも嬉しいお声をいただきました。



根張りもしっかりしており、病気もなくいい苗ができました。
通常は葉っぱが赤くなったり、べと病が出たりすることがあるが、今回は殺菌剤を使用しなくてもいけたとのことでした。



通常、定植前の苗に乳酸菌を灌水していただいたり、どぶ漬けしていただいたりしていますが、育苗段階から乳酸菌を使用してあらかじめ根圏域に有用微生物が定着した状態でスタートできるので、定植後の生育もよく、病気に強い作物に育ちます。